

苫小牧市
市長 岩倉博文 様

令和6年8月6日

ネイチャー研究会 in むかわ

会長 小山内 恵子

(仮称) 苫東厚真風力発電事業の計画に反対する署名簿の提出

風力発電予定地である苫小牧市・厚真町は国の特別天然記念物であるタンチョウや絶滅危惧種のチュウヒやアカモズなどの営巣地です。また、多様な生物が生息するきわめて重要な湿地です。ここは有史以来の渡り鳥（ハクチョウやガン類など）のルートにもなっています。この場所に巨大風車が建つことは営巣地の喪失だけではなく、季節によって移動するタンチョウやチュウヒ、オオワシ、オジロワシなどの渡り鳥の移動を阻害し、バードストライクなどが懸念されます。

「自然」は微妙なバランスの上に成り立ち、一度壊れてしまうと二度と戻りません。この豊かな自然を未来の子どもたちに残すために、私たちは(仮称)苫東厚真風力発電事業計画中止を求めます。

貴職に置かれましてはこの事業計画に対する私たちの考えと、それに賛同し署名していただいた9000筆あまりの思いを受け止めていただき適切な対応をしていただきたくお願いいたします。

署名活動の内容

・実筆署名 ・オンライン署名

期間 令和6年5月15日～令和6年7月24日

・提出筆数 全 9503筆（実筆署名 2201筆・オンライン署名 7302筆）

尚、この署名は関係機関 北海道・厚真町・経済産業省・環境省

事業者 大阪ガス株式会社・Daigas ガスアンドパワーソリューション株式会社に提出しています